

## 第22回 春の文化芸能祭

時 3月1日(日)、正午～午後3時 (開場は午前11時30分)

※午前11時よりエントランスホールで祝舞あり。

所 岩木文化センター「あそべーる」(賀田1丁目)

内容と出演

## 第1部

①ジャズ演奏 (ジャズアンサンブル粋族館) / ②伝統芸能 (岩木登山ばやし保存会) / ③舞踊 (弘前民踊同好会) / ④ロックバンド (シュリンテール) / ⑤舞踊 (西川流菊静会) / ⑥伝統芸能 (鳥井野獅子踊保存会) / ⑦演劇 (演劇ユニット一揆の星) / ⑧舞踊 (弘前民踊同好会) / ⑨ロックバンド (あお) / ⑩舞踊 (三藤流祥玲花会) / ⑪よさこい (弘前櫻会)

## 第2部 お笑い長谷川一座公演と歌謡ショー

①お笑い長谷川一座公演 (二代目座長 長谷川ゆうま、長谷川清一、前田美代子、須田慎) / ②歌謡ショー (三津谷有華、三津谷貴之、石岡佳樹、丹藤全子)  
※ゲスト出演…山本祐華 (第51回青森県手踊名人決定戦名人位)

問 岩木文化協会 (長谷川さん、☎ 090-4638-4322)

## H-MOCA レクチャー特別編

「抽象ってなんだろう? 形と色があらわす意味」

弘前や津軽地方の文化・風土から生まれた、弘前れんが倉庫美術館の多彩なコレクション作品を手がかりに、作品の背景にある歴史や国際的なアートの動き、社会とのつながりなどをわかりやすく紹介します。アートをより深く楽しむための視点を育む講座です。

時 3月4日(水)、午後6時～7時 (受け付けは午後5時45分から)

所 弘前れんが倉庫美術館 (吉野町) スタジオB

対 30人 ￥1,000円

申ホームページ内の専用フォーム、電話

問 弘前れんが倉庫美術館 (☎ 32-8950)



杉戸洋《untitled》2017年 作家蔵  
©Hiroshi Sugito, Courtesy of  
Tomio Koyama Gallery  
Photo by Kenji Takahashi



— 有料広告 —

岩木山麓でスノーシューハイク体験  
～岩木山周辺の温泉も楽しめます～

岩木山麓周辺をスノーシュー (西洋かんじき) でハイキング (往復2時間30分～3時間) した後は、棒パン作りをしながらお弁当を食べます。参加者には、岩木山周辺の温泉に入ることができる「湯めぐり手形」をプレゼントします。



時 3月7日(土)、午前9時～午後2時

集合場所 ベンションワンダーランド (常盤野字黒森)

対 小学校4年生以上=20人

※小学生が参加する場合は、保護者同伴/応募多数の場合は、抽選で決定し、2月24日(火)までに申込者へ結果を通知します。

￥1,500円 (弁当、傷害保険料等込み)

持スキーウェア等 (上下)、防寒靴 (長靴可)、入浴道具 (必要な人)、おやつ、飲み物

※スノーシューとストックは無料貸し出しあり。

申二次元コード、電話/2月20日(金)

まで

問 岩木みらい協議会 (岩木総合支所総務課内、☎ 82-1621)



## 響け音楽の祭典～第三章～

歌謡・民謡・三味線・手踊り・バンド・お笑いトークの共演をお楽しみください。

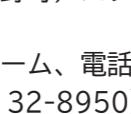
時 3月15日(日)、午後1時30分～4時30分 (開場は午後1時)

所 岩木文化センター「あそべーる」(賀田1丁目)

出演 黒石八郎、横山ひでき、美咲綾花 (歌謡・弘前市出身)、長峰健一 (三味線)、葛西頼之 (三味線)、西塚淳子 (民謡)、石川義梅会 (手踊り)、岩木絃遊会 (三味線)、岩木ファミリーバンド

その他 席数 (571席) を超える来場があった場合、入場を制限することがあります。

問 岩木文化センター自主事業実行委員会事務局 (中央公民館岩木館内、☎ 82-3214)



## 安全・生活環境・防災

## 全国瞬時警報システム (Jアラート) の試験放送

地震や武力攻撃などの発生に備え、全国で一斉試験を行います。防災行政無線から試験放送が流れます。今年度は計4回の試験が予定されており、今回が4回目になります。

時 2月6日(金)、午前11時

※気象状況等によっては中止の場合があります。その場合、2月20日(金)を予備日とします。

なお、防災行政無線の内容を確認したい際には、テレフォンサービス (☎ 40-7110、サービス料は無料で通話料が発生) をご利用ください。また、防災行政無線アプリからは放送されません。

問 防災課 (☎ 40-7100)

ゼロカーボンシティひろさき  
ひろききチャレンジ!! #18

「ゼロカーボンシティひろさき」の実現に向けて、できることから一緒にチャレンジしてみましょう!

今号のテーマはリユース品です。

問 環境課ゼロカーボンシティ推進係 (☎ 32-1969)

□中古の服や本などをリサイクルショップや  
フリマアプリで購入する

→通常より安く手に入れられる

→ものを長く使うことでごみの排出量削減に!

例えば…



1年間で購入する品について、新品の代わりに  
リユース品を購入した場合

CO<sub>2</sub>削減量  
45.4kg -CO<sub>2</sub>/年  
杉の木約5.2本分が  
1年間に取り込む量に相当

時とき 所ところ 内内容 対対象・定員 ￥料金 持持ち物  
申申し込み 問問い合わせ・申込先 F ファクス E メール

## 交通災害共済

問 地域交通課  
(☎ 35-1102)

加入受け付けを開始

1日1円で助け合う「青森県交通災害共済」の令和8年度分の受け付けが、2月2日(月)から始まります。

## 交通災害共済とは

全国どこで起きた交通事故でも、通院や入院、死亡した場合に、災害の程度に応じて見舞金または弔慰金を支給する制度です。

## 加入できる人

- ①県内の市町村に住民登録がある人
- ②①と生計を同じにしていて、通勤または通学のため、県外に居住している人
- ③県外の市町村に住民登録がある人で、県内にある学校等に在学している人

共済期間 令和8年4月1日～令和9年3月31日  
(共済期間開始後は加入時点から)

掛け金 1人 350円

申込先 地域交通課 (市役所3階)、岩木・相馬総合支所民生課、各出張所窓口

※総合行政窓口 (ヒロロスクエア内)、市民課城東分室 (総合学習センター内) では受け付けていません。

支給の対象となる交通事故 自動車同士の事故、歩行中に自動車や自転車と接触した事故、自転車走行中の転倒による単独事故など

支給の対象となる交通事故 歩行中の転倒や作業中の事故 (工事現場や農作業中の事故など)、無免許運転や酒気帯び運転・自転車の二人乗りなどによる事故、地震や強風などの天災が原因で発生した事故、車両の乗り降りの時に起きた事故など

## 共済見舞金など

●けがで通院や入院をしたとき…見舞金3～7万円  
(後遺障害が残った場合は50万円)

●死亡したとき…弔慰金100万円

※交通事故証明書が発行されない場合、見舞金等が支給されません。このような時は、災害の程度に関わらず「特例見舞金」として1万円を支給します。

請求期間 交通事故が発生した日から1年以内 (後遺障害が残った場合は2年以内)

## 交通事故にあつたら必ず警察に届け出を!

交通事故にあつた場合、必ず警察署または最寄りの交番に届け出ください。同乗者や相手方がいない自損事故なども必ず届け出ましょう。届け出をしないと交通事故証明書が発行されません。